News Release

2020.10.15

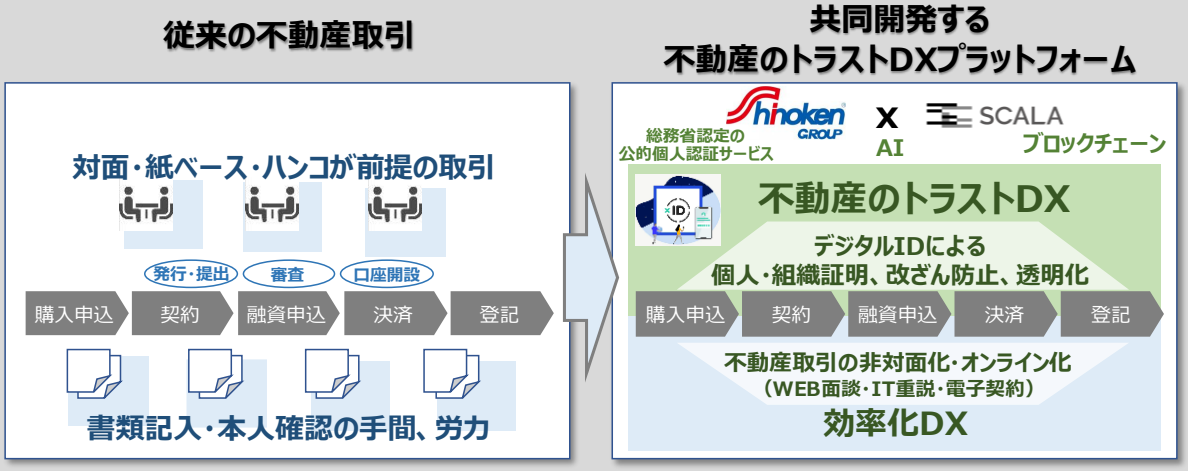
シノケン、「トラスト DX」開発推進へ
AI と公的認証に強みを持つ株式会社スカラと業務提携

株式会社シノケングループ（東京本社：東京都港区、代表取締役社長：篠原英明、東証ジャスダック市場 証券コード 8909、以下、グループを総称して「シノケン」という。）は、SaaS/ASP 事業を展開する株式会社スカラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：梛野憲克、東証一部市場 証券コード 4845、以下、「スカラ」という。）と、「トラスト DX」の開発推進を目的とした業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

シノケンが見据える不動産の「トラスト DX」

現在、政府はデジタル庁の創設、「脱ハンコ」に向けた取り組み、マイナンバーカードの普及など、国を挙げたデジタル化の推進（DX）を加速させようとしています。

当社におきましても、REaaS[*1]（“Real Estate as a Service” リアーズ：不動産のサービス化）をミッションとして掲げ、推進しておりますが、創業以来３０年の経験から、不動産領域における DX を真の意味で普及させていくにあたっては、単に業務効率化、高付加価値化にとどまらず、不動産取引における透明性を高め、個人認証や改ざん防止などの課題をクリアし、より信頼性や安全性の高い「トラストサービス[*2]」を目指したいと考えてきました。



---

*1）REaaS（“Real Estate as a Service”リアーズ：不動産のサービス化）ビジネスモデルの革新とテクノロジーの融合により、より多くの人々が手軽に安全に少額から不動産取引がしやすくなるという、シノケンが提唱する概念

*2）トラストサービス:通信の相手先となる人や組織の正当性の確認や認証にとどまらず、ネットワークにつながるモノの認証やネットワーク上を流れるデータの完全性（Data Integrity）の確保等を実現するためのデータの「正当性」「改ざん防止」「完全性」を担保する総合的な制度。欧米ではすでに制度化されている（例：EU では、電子取引における確実性を確保し、市民、企業の経済活動の効率化を促進するため、2016 年７月にトラストサービスについて包括的に規定する規則を発効）

日本初、デジタル ID アプリを活用した不動産の「トラスト DX」

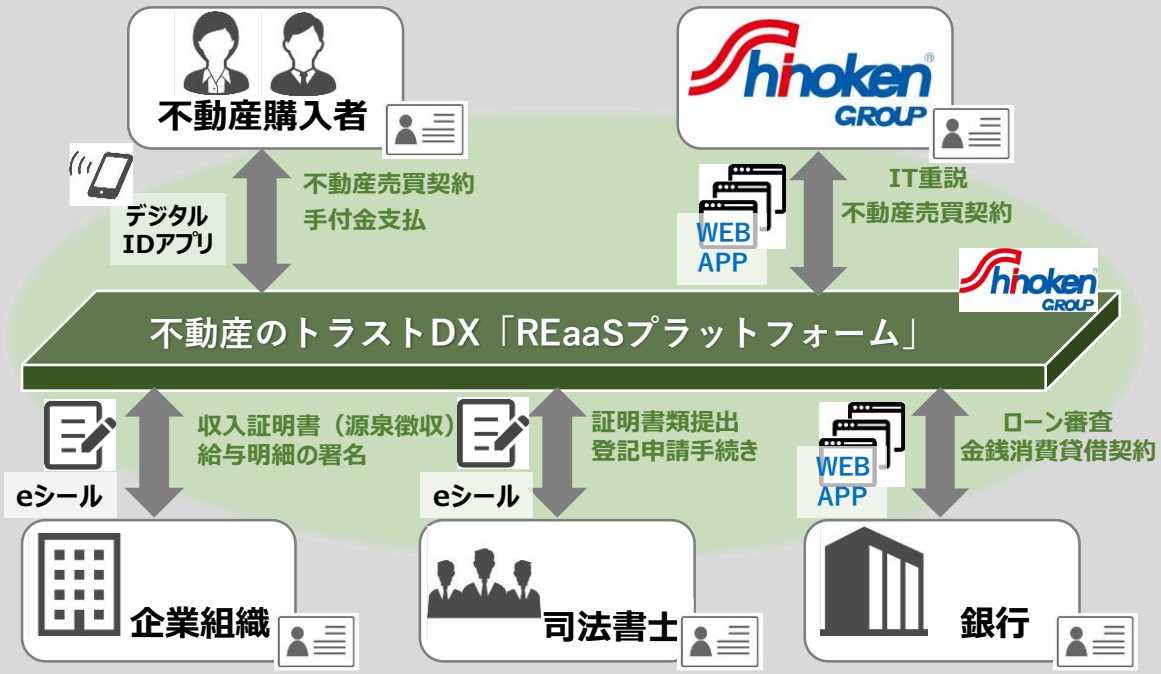
今般、業務提携したスカラは、SaaS/ASP 事業を中心に、AI/IoT と価値創造理論を基盤とした「価値共創プラットフォーム」を提唱する企業であり、ブロックチェーンを活用し、スマートフォンアプリ上でマイナンバーカードの公的個人認証（J-LIS：地方公共団体システム機構）と連携する、デジタル ID アプリ（総務省認定の公的個人認証サービス)を開発した xID 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：日下光、以下、「xID」という。）とともにトラストサービスの開発を行っています。

xID は、行政サービスの 99%がオンラインで完結するといわれる、電子政府先進国エストニアおよび日本に拠点を置き、研究を重ねた知見や技術を基盤にしています。

シノケンでは、国土交通省の「IT を活用した重要事項説明に係る社会実験」登録事業者として、不動産売買契約における IT 重説や、電子契約等、不動産取引の DX を推進しております。

今般、さらに DX を進化させるべく、シノケンが３０年にわたり蓄積した、不動産を中心とする事業領域におけるノウハウをベースに、スカラは、SaaS/ASP 事業で培った UX を用い、xID はエストニアでの先進的な知見や技術を元にデジタル ID を不動産業界向けに適用させていくことで、「トラスト DX プラットフォーム」を共同開発し、「不動産のトラストサービス」を実現することが可能であるものと判断し、業務提携に至りました。

＜シノケンの目指す不動産のトラストDX全体イメージ＞



新たな次元の UX を創出する「不動産のトラストサービス」

本提携により開発推進する「不動産のトラストサービス」は、例えば、お客様が一度マイナンバーカードをスマホで認証（デジタル ID）すれば、マイナンバーカードや免許証を持ち歩くことなく、認証されたアプリをインストールしたスマホだけあれば、瞬時に本人確認が行えるようになり、特に不動産取

引で手間のかかる融資申込や契約時の本人確認、身分証の提示、オンラインでも手間となる写真のアップロードなども必要がなくなります。

また、将来的には登記申請に至るまで、マイナンバーカードのデジタル ID を用いたオンライン手続きで完結することを目指しており、金融機関を始めとする様々な関係機関にとっても、融資審査における所得証明・契約書類等の改ざん防止が可能となるだけでなく、取引の透明性を高め、信頼性や安全性の飛躍的な向上と、大幅な省人化も見込めるようになります。

シノケン、スカラ、xID の協働によって実現される「トラスト DX プラットフォーム」は、より安全かつ手軽な不動産取引を行える環境を提供することで、REaaS の世界観を大きく前進させます。今後も、REaaS を推進し、人々と社会の課題を解決していくというシノケンのミッションを果たしてまいります。

シノケンは、お客様の生涯を通じて価値を提供する
「世界中のあらゆる世代のライフサポートカンパニー」をビジョンに掲げ、
人生 100 年時代を見据えた資産づくり、ゼネコン、エネルギー、高齢者・障がい者施設の
運営、不動産ファンドと、国内外で幅広く事業展開しています。
また、REaaS の推進により人々と社会の様々な課題を解決してまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社シノケングループ　グループ広報 IR 室
東京都港区浜松町二丁目 3 番 1 号　TEL 03-5777-0089　FAX 03-5777-0108
WEB https://www.shinoken.co.jp/　MAIL skg_pr@shinoken.co.jp